

○+ウイスイズモ

水のことを  
もっともっと  
学ぼう！

水がささえる豊かな社会



みずしげんきこう  
独立行政法人 水資源機構

Questions①

# 問題



## 問題①

日本人が一日に使う水の量は一人あたり、2リットルのペットボトルで、50本分である？



answer①

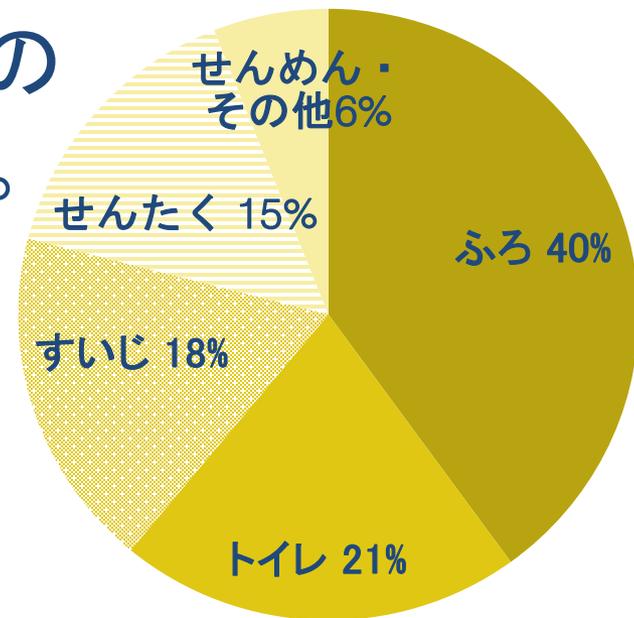
正解は...



## 答え①

答えは「×」です。

日本人が一日に使う水の量は約250リットル。  
2リットルのペットボトルで125本になります。



(注) 東京都水道局調べ (2015年度)

Questions②

# 問題



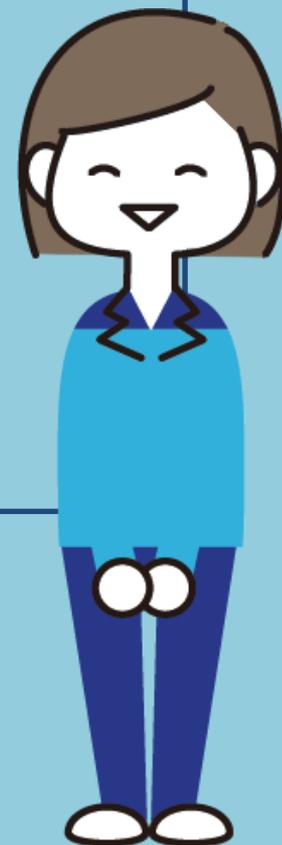
## 問題②

日本で一年間にふる雨や雪などの量は、世界の平均(へいきん) (1,200mm)より多い？



Answer②

正解は.....



## 答え②

答えは「○」です。

日本の年間平均降水量(ねんかんへいきんこうすいりょう)は約1,700mmで、世界平均(へいきん)の約1.4倍です。

Questions③

# 問題



### 問題③

日本で、一人が使える水の量は、世界の平均より多い？



Answer③

正解は...



## 答え③

答えは「×」です。

日本で一人が一年間に使える水の量は、世界平均の半分以下です。

日本は国の面積が小さいのに人口が多いためです。また、日本の河川はかたむきが急で長さも短いことから、梅雨(つゆ)や台風によってもたらされた雨の多くはすぐに海に流れ出てしまいます。

Questions④

# 問題



## 問題④

水をためる「ダム」ですが、日本には3000以上のダムがある？



Answer④

正解は.....



## 答え④

答えは「○」です。

高さが15m以上のものをダム  
といい、日本には  
3000以上のダ  
ムがあります。



Questions⑤

# 問題



## 問題⑤

ダムのはたらきは、飲み水  
や田んぼ、工場で使う水を  
ためることだけである？



Answer⑤

正解は...



## 答え⑤

答えは「×」です。

ダムは、主に4つのやくわりがあります。

- 1) 大雨のときに水をためること
- 2) 川の環境(かんきょう)を保全(ほぜん)するために水を流すこと。
- 3) 生活や産業に使う水をためること。
- 4) 電気を作ること。



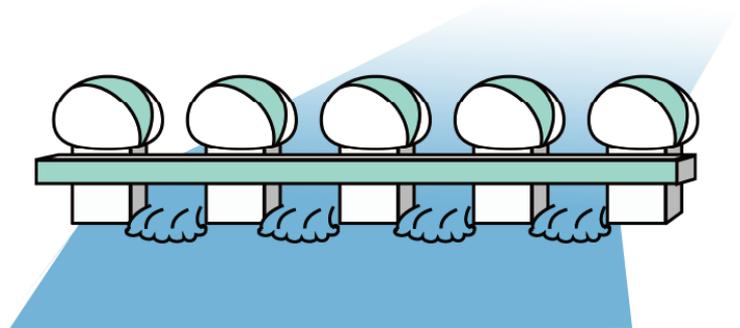
Questions⑥

# 問題



## 問題⑥

堰(せき)のはたらきは、  
大雨のときに水をため  
ることである？



Answer⑥

正解は.....



## 答え⑥

答えは「×」です。

堰(せき)のはたらきには、水位(すいい)を一定にして水を取りやすくすることや、河口(かこう)の近くで海水(塩水)が上流まで来すぎないようにするものなどがあります。

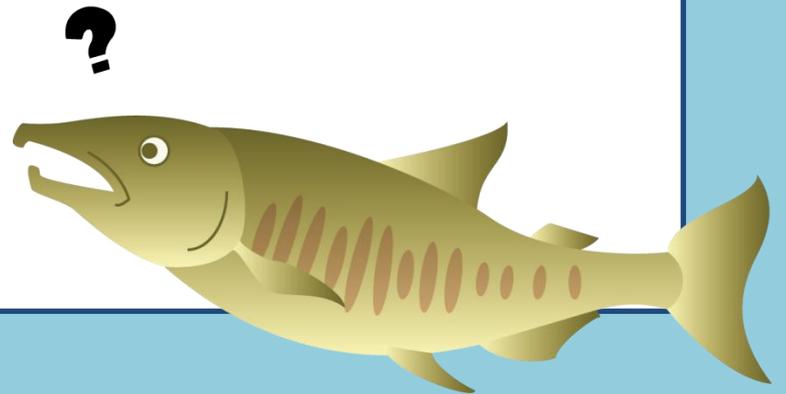
Questions⑦

# 問題



## 問題⑦

水を流すためにつくられた通路のことを「水路(すいろ)」という？



Answer⑦

正解は...



## 答え⑦

答えは「○」です。

水路(すいろ)を通して、  
私たちの元に  
水がとどきます。



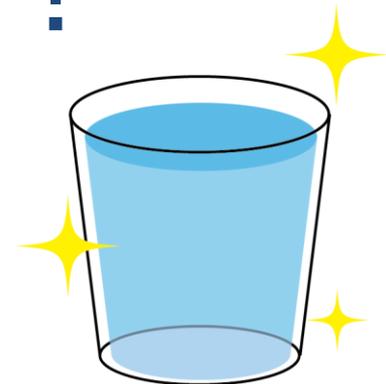
Questions⑧

# 問題



## 問題⑧

水路(すいろ)を通った  
水は、自然にきれいになっ  
て、飲める水になる？



Answer⑧

正解は...



## 答え⑧

答えは「×」です。

水路(すいろ)のはたらきは、川やため池などの水をためたところから、水を使うところに運ぶことです。

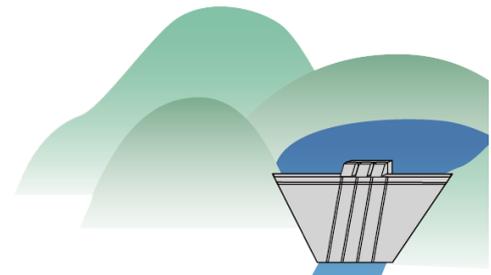
Questions⑨

# 問題



## 問題⑨

ダムや堰(せき)、水路(すいろ)を管理するお仕事は、主に施設(しせつ)に異常(いじょう)がないか確認(かくにん)しているだけである？



Answer⑨

正解は.....



## 答え⑨

# 答えは「×」です。

管理には、いろいろなお仕事がふくまれます。

- ・ 流れる水の量を調節する
- ・ 施設に異常がないか監視(かんし)、点検(てんけん)する
- ・ 管理に必要な天気の情報(じょうほう)を集める

など



Questions⑩

# 問題



## 問題⑩

ダムや堰(せき)、  
水路(すいろ)の監視  
(かんし)にはお休みの  
日はある？



Answer⑩

正解は.....



## 答え⑩

答えは「×」です。

施設(しせつ)では職員(しょくいん)がはたらいていて、施設を365日毎日監視(かんし)しています。

